

各位

会社名 初穂商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 斎藤 悟
(東証スタンダード市場・コード7425)
問合せ先
役職・氏名 取締役 経営管理室長 成田 哲人
電 話 052 - 222 - 1066 (代表)

株式会社外装との資本業務提携契約締結に関するお知らせ

初穂商事株式会社（以下、「当社」という。）は2024年4月2日の取締役会において、株式会社外装（本社：高知県高知市、代表取締役：川端 卓司）の株式の一部を取得し、業務提携を行うことを目的とした資本業務提携契約書を同社及び同社株主、当社の連結子会社である株式会社アイシンとの間で締結することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。なお、資本業務提携によって、今後当社及び株式会社アイシン（以下、「当社グループ」という。）は株式会社外装の大株主からの段階的な株式取得を通じて、将来的に株式会社外装を当社グループの子会社化とすることを視野に入れております。

記

1. 資本業務提携の理由及び内容

(1) 資本業務提携の理由

当社グループは建設資材の販売を主体とする専門商社であり、内装建材事業、エクステリア事業、住環境関連事業の三つの事業セグメントを展開しております。一方、株式会社外装は、四国圏において門扉、フェンス、ポスト、ブロックなどの資材を取扱うエクステリア（注1）の専門商社であります。

当社グループのエクステリア事業は、当社の連結子会社である株式会社アイシンが本州の西日本地区において営業を展開しており、さらなる事業エリアの拡大を志向しておりました。本資本業務提携により、当社グループはエクステリア商品の事業エリアを四国地区にまで拡大することが可能となります。また、株式会社外装と株式会社アイシンにおいて、本州の西日本地区及び四国地区にてエクステリア商品の販売を協業することにより、スケールメリットによる効率化やコスト削減など、双方にシナジー効果があると考えております。

（注1）エクステリアとは、住宅の外側にある門扉や塀、車庫などの屋外構造物の総称を言います。

(2) 資本業務提携の内容

当社が株式会社外装の株式の一部を取得することにより、当社グループとエクステリア事業において相互発展に向けた協業を図ります。

2. 株式会社外装の概要

(1) 名 称	株式会社外装
(2) 所 在 地	高知県高知市大津乙 1765-3
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川端 卓司
(4) 事 業 内 容	・エクステリア・ガーデン資材の卸販売及び施工 ・アルミ手摺・笠木の加工・卸販売及び設計・施工
(5) 資 本 金	10 百万円
(6) 設 立 年 月 日	1990 年 2 月

(7) 大株主及び持株比率	川端 卓司	50株 (50.0%)	
	しこく創生2号投資事業有限責任組合 (注2)	50株 (50.0%)	
(8) 上場会社と 当該会社との間の関係	当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び特筆すべき取引 関係はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期
純資産	495百万円	562百万円	647百万円
総資産	789百万円	874百万円	930百万円
売上高	1,812百万円	1,919百万円	1,924百万円
営業利益	99百万円	92百万円	80百万円
経常利益	102百万円	95百万円	120百万円
当期純利益	68百万円	67百万円	84百万円
1株当たり当期純利益	689,744円	672,843円	848,833円
1株当たり配当金	－円	－円	－円
1株当たり純資産	4,953,039円	5,625,882円	6,474,715円

(注2) 四国アライアンスキャピタル株式会社が運営・管理するファンド。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名及び名称	川端 卓司及びしこく創生2号投資事業有限責任組合
(2) 住所	高知県高知市及び愛媛県松山市
(3) 上場会社と当該個人及び会社との関係	資本関係、人的関係、取引関係等該当事項はございません。

4. 取得株式数、取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株	
(2) 取得株式数	川端 卓司	5株
	しこく創生2号投資事業有限責任組合	5株
	合計	10株
(3) 異動後の所有株式数	10株 (保有割合 10%)	
(4) 取得価額	株式会社外装の普通株式	93百万円
	アドバイザー費用等 (概算額)	5百万円
	合計 (概算額)	98百万円

5. 日程

(1) 資本業務提携契約締結日	2024年4月2日
(2) 業務提携開始日	2024年4月2日
(3) 株式譲渡契約締結	2024年4月2日
(4) 株式譲渡実行日	2024年4月12日 (予定)

6. 今後の見通し

当社は2026年以降に、株式会社外装の大株主2名が所有する残りの株式のうち、一部の株式60株 (発行済株式総数の60%) を追加取得する予定です。これにより当社グループは株式会社外装の発行済株式総数の70%の株式を取得し、子会社化する予定です。

当期の業績に与える影響は軽微であります。なお、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上